



六郷中だより

六郷中学校だより 第8号

令和6年9月19日

発行・文責：校長 渡邊 賢

<六中HP>



R6全国学力・学習状況調査の結果と今後の対策

全国の中学3年生を対象に実施した今年度の「全国学力・学習状況調査」の本校の調査結果の概要を、まとめました。今後の対策と併せて報告します。

1 調査の目的

全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、その成果と課題を明らかにするとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2 実施生徒

国・公・私立学校の中学校3年生の全生徒（おおよそ9万人）

3 実施日

令和6年4月18日（木）

4 調査内容

（1）教科に関する調査（国語・数学の2教科の学力調査）

- ・各教科において、身につけておくべき内容や実生活において活用できることが望ましい知識、技能
- ・知識、技能を実生活に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価、改善する力

（2）質問紙調査（学習状況調査）

- ・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面に関する質問

5 教科に関する調査（学力調査）結果の概要と今後の対策について

（1）六郷中3年生の各教科の平均正答率と全国平均（公立）との比較

	国 語	数 学
全国平均との比較	やや下回る	同 等

※全国平均との比較は、次の基準によります。

かなり上回る	10ポイント以上、上回っている場合
やや上回る	5ポイント以上～10ポイント未満、上回っている場合
同 等	±5ポイント未満の中に入っている場合
やや下回る	5ポイント以上～10ポイント未満、下回っている場合
かなり下回る	10ポイント以上、下回っている場合

（2）各教科の分析

【国語】

- ・全15問における国語の学習指導要領の内容ごとの正答率と全国平均（公立）との比較

「言葉の特徴や使い方に関する事項」…同 等

「情報の扱い方に関する事項」……同 等

「我が国の言語文化に関する事項」……かなり下回る

「話すこと・聞くこと」……やや下回る

「書くこと」……やや下回る

「読むこと」……やや下回る

- ・出題の趣旨ごとに分析すると

「必要に応じて質問しながら話の内容を捉えることができる」「意見と根拠など情報と情報との関係について理解している」について、全国平均をかなり上回りました。また「文章と図とを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる」「文の成分の順序や照応について理解している」について、やや上回りました。

一方「話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができる」「文章の全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係を捉えることができる」

「具体と抽象など情報と情報との関係について理解している」「表現の効果を考えて描写するなど自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができる」について特に課題がみられました。

（裏面に続きます）

【 数学 】

- ・全16問における数学の学習指導要領の領域ごとの正答率と全国平均（公立）との比較

「数と式」……………同 等
「図形」……………同 等
「関数」……………同 等
「データの活用」……………やや下回る

- ・出題の趣旨ごとに分析すると

「連続する二つの偶数を、文字を用いた式で表すことができる」について、全国平均をかなり上回りました。また「複数の集団のデータの分布の傾向を比較して読み取り、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる」「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる」「筋道を立てて考え、証明することができる」について、やや上回りました。

一方「複数の集団のデータの分布から、四分位範囲を比較することができる」「与えられたデータから最頻値を求めることができる」「簡単な場合について、確率を求めることができる」については、特に課題がみられました。

6 質問紙調査（学習状況調査）から明らかになった本校生徒の傾向について

◇全国と比較して良かった（5ポイント以上、上回っている）質問項目

- ・朝食を毎日食べている。
- ・自分にはよいところがあると思う。
- ・将来の夢や目標をもっている。
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。
- ・人の役に立つ人間になりたい。

◇全国と比較して良かった（1.0ポイント以上、上回っている）質問項目

- ・毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- ・健康に過ごすために、授業で学習したことや保健室の先生などから教えられたことを普段の生活に役立てている。
- ・先生は、あなたのよいところを認めてくれている。
- ・人が困っているときは、進んで助けている。
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しい。
- ・地域や社会をよくするために何かしてみたい。
- ・1、2年生のときに受けた授業で、PC、タブレットなどのICT機器を使用した。
- ・道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んだ。

◇全国と比較して課題のあった（5ポイント以上、下回っている）質問項目

- ・普段（月～金曜日）、1日あたりゲーム（PC、TV、スマホ）をする。
- ・普段（月～金曜日）、1日あたりSNSや動画視聴をする。
- ・友達関係に満足している。
- ・平日や休日、1日あたりまとまった時間勉強をしている。
- ・1、2年生のときの学習の中で、ICT機器で自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。
- ・学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見直し、次の学習につなげた。

7 まとめ（今後に向けて）

教科（国語・数学）に関する調査については、全国平均に比べ、やや下回る、同等という結果となりました。質問紙調査（学習状況調査）においては、多くの生徒が自己肯定感をもって、関わり合う学校生活を過ごしている様子がうかがえる結果となりました。

今後は、教科における課題と、質問紙調査で明らかになった「休日平日を問わず、自ら計画を立てて、家で勉強する時間の確保ができるように」という目標達成に向けて、ICT機器の活用も推し進め、日常の学習活動が、より主体的となるよう授業改善に取り組み、生徒一人一人の家庭学習の自主的で継続的なものとなるよう、課題解決を図っていきます。

さらに明らかになったスマホやゲームとの関わりの課題等や、生活状況の実態を踏まえ、今後の学習指導や生徒指導の改善につなげていきたいと考えます。今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。